

4				3											2						1							
(問5)	(問4)	(問2)	(問1)	(問7)											(問6)	(問5)	(問4)	(問3)	(問2)	(問1)	(5)	(1)						
ア	苦しみのま	心のままに	①	ら、筆者の説明はこの点への言及が不十分だ、と思う。	私的な立場で、近代人も豊かな表情を見せるのであつか	はいつも公の場に向けたり、わけては、ない。	は、ウソっぽく、まじりよそ行き、の表情を、見せる。	で、楽しい。しかし、その父、取引先の人、に	同意できる。しかし、その父、は、普段から、表情が豊か	的な作り笑い顔だと感じられること、が、多く、筆者の見解に	的、な、作、り、笑、顔、だ、と、感、じ、ら、れ、る、こ、と、が、多、く、筆、者、の、見、解、に	テレ番組などで見かける人達の表情は、確かに画面	自分を知らせて自分を抑えることができる	ウ	エ	ウ	イ	ア	ア	イ	ウ	ア	イ	エ	モウトウ	毛頭	湯治	とうじ
(問6)	を経験し克服して	まにせさすべし	②	イ	ウ	※1については、読みがなをひらがなで書いても、かたかなで書いてもよい。 また、漢字は旧字体で書いてもよい。											ア	イ	ウ	ア	イ	エ	オウネン	往年	家屋	かおく		
イ	し	く	べ	ウ												ア	イ	ウ	ア	イ	エ	ゲバヒヨウ	下馬評	拙い	つたない			
	第一	人	者	と	な	っ	た												ア	イ	ウ	ア	イ	エ	イチジツセンシュウ	一日千秋	赴いた	おもむいた

200

100

25

問5	問2	問1①	
4	4	3	
問6	問4	問3	問1②
4	4	4	3

問7
10

問6	問5	問4	問3	問2	問1
4	4	4	4	4	4

問6	問5	問4	問3	問2	問1
4	4	4	4	4	4

(5)	2
(6)	2
(7)	2
(8)	2

(1)	2
(2)	2
(3)	2
(4)	2